

8. 大谷大学

テーマ	ハイブリッド授業（オンライン&教室）とワークショップ型授業の試み ーzoom とボランティア講師を体験してー	
発表代表者	筒井 洋一 大谷大学 非常勤講師	
連名発表者	水野 有紀 ノートルダム女学院中学高等学校 教諭	
キーワード	ハイブリッド授業	ワークショップ型授業
発表の概要	学びの姿は、教室内にとどまらない。その一方で、教室では学生と教師の双方向授業をおこなっているにもかかわらず、オンライン授業になると教師から学生への一方向になってしまっている現状もある。今回、アフリカ・モーリシャス滞在中のボランティアが授業（15 週）に関わってくれることで、ワークショップ型のハイブリッド授業を展開した。 技術的には、教師は、PC 一台にマイクとカメラを接続することで、オンラインを含めた双方向授業が可能になった。この仕組みに基づいて、水野は、アフリカから、教室内で授業をするのと変わらない中で、双方向のやりとりをおこなったが、一人の教師が教えるのではなく、チームとして取り組んだ授業ボランティアが連携しながら授業を進行していった。 このように授業を複数で進行させることで、教室に完結しない新しい学びが生まれたのである。	